

令和元年 11月 1日

楠地区にお住まいの方へ

楠地区社会づくり推進協議会
会長 中村 克義

楠地区洪水マップの配布について

平素は楠地区の防災活動にご協力を賜りありがとうございます。

楠地区社会づくり推進協議会では、四日市市が作成した『鈴鹿川・内部川水系洪水ハザードマップ』を基に『楠地区洪水ハザードマップ』を作成しました。

大きな違いは右図のように『3m～5m未満浸水する恐れがあるところ』『家屋が倒壊する恐れがあるところ』『長期に渡って浸水する恐れがあるところ』等、洪水が発生したときにこの場所にとどまると、人の命が奪われる恐れがあるところを

赤色 に統一し、塗り分けました。

また、『2階建以上に避難しなければいけないところ』を **黄色** で塗りました。

一度の油断が全てを飲み込んでしまいます。避難準備・高齢者等避難開始（レベル3）、避難勧告・避難指示（緊急）（レベル4）が発令されたら、必ず避難所又はエリア外の安全な場所に避難していただくようお願いします。

なお、河川が決壊した時には道路も冠水して避難できなくなることが想定されます。

早めの避難を心がけてください。

※ **赤色** のところは避難所又はエリア外の安全な場所に避難してください。

※ **黄色** のところは2階以上の建物に避難してください。

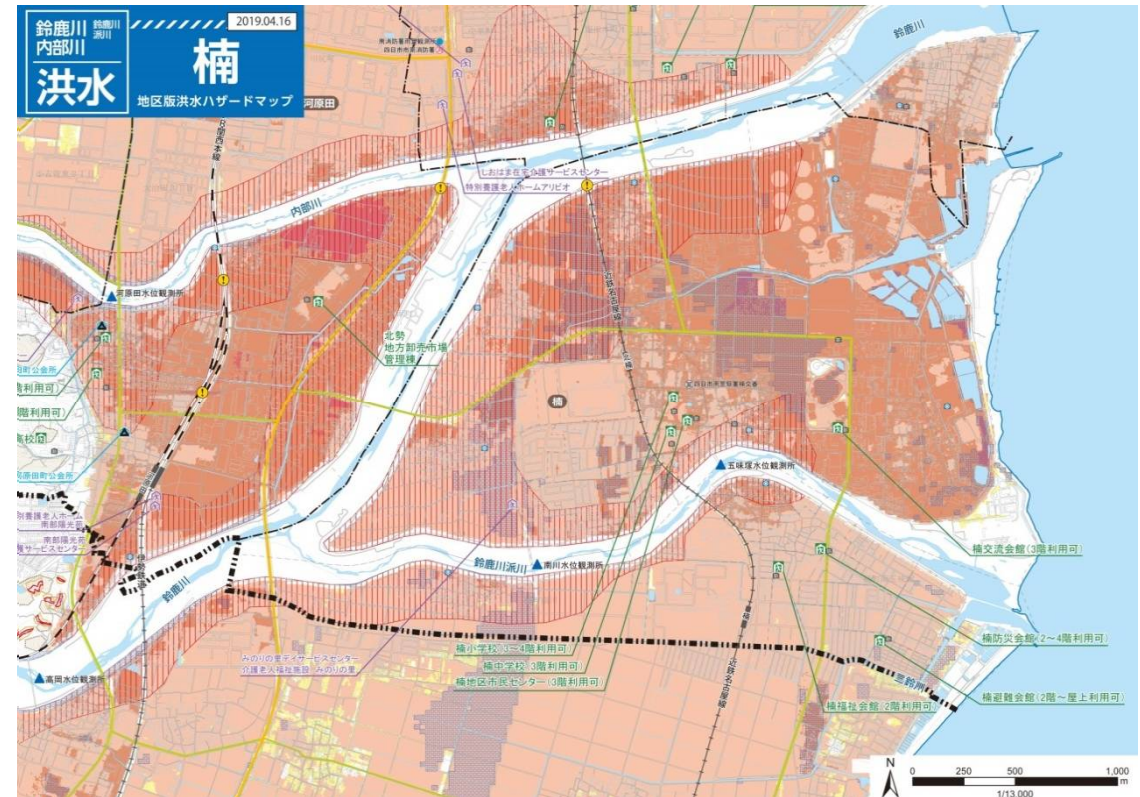
※避難所開設前に避難所に自主避難する場合は予め、危機管理室へ連絡ください。

TEL. 059-354-8119（24時間対応）

避難する場合は、非常持ち出し袋（軽食、飲料水など）を持って避難してください

冷蔵庫等、見やすい場所に裏面のマップが見えるように貼ってください

鈴鹿川・内部川水系洪水ハザードマップ



楠地区洪水ハザードマップ

